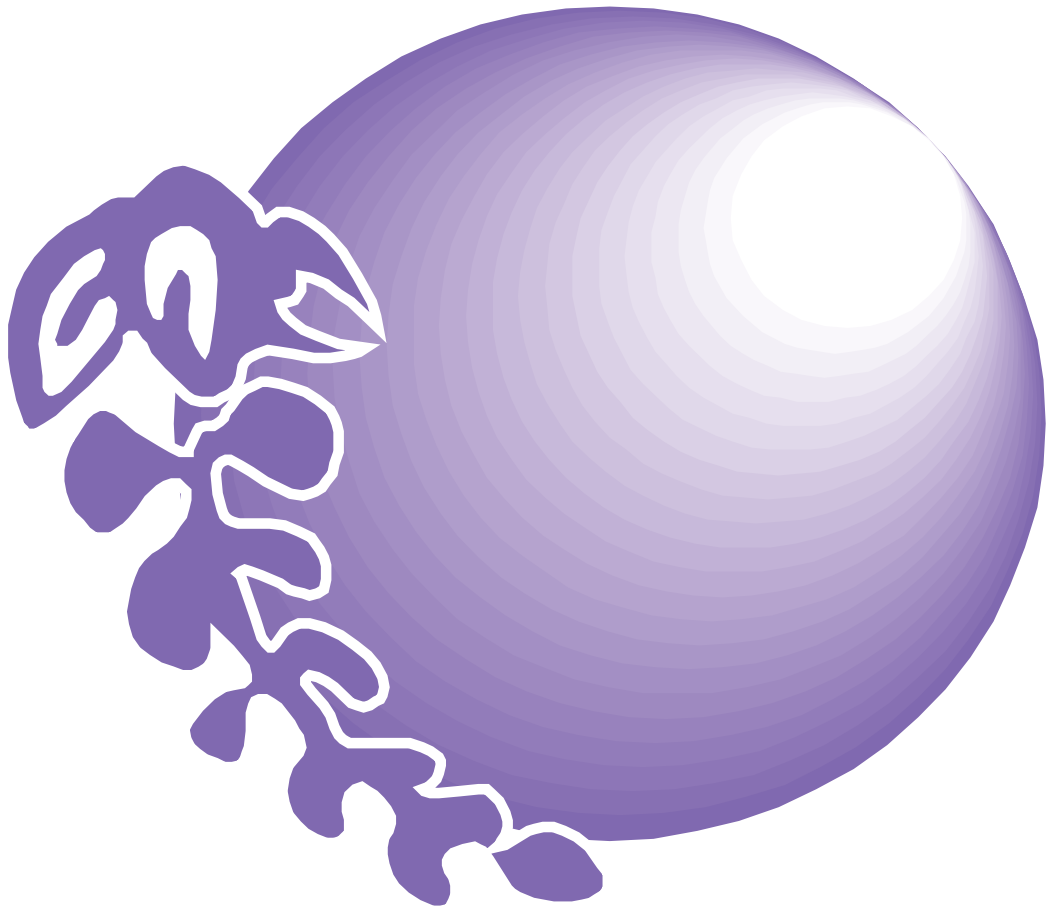


令和3年度

# 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)



学校法人 **高崎健康福祉大学**

## 令和3年度 事業報告書 目次

理事長挨拶	1
1 法人の概要	
1-1 建学の理念、教育方針、設立目的	2
1-2 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況	2
1-3 学園の沿革	3
1-4 役員・評議員・教職員の概要	5
1-5 学校法人組織機構図	8
2 事業の概要	
2-1 入学試験の状況	9
2-2 卒業者数、修了者数	10
2-3 トピックス	10
3 財務の概要	
3-1 計算書類等	16
3-2 事業活動収支計算の推移	24
3-3 事業活動収支計算の推移のグラフ	25
3-4 財務比率の推移	27
3-5 資金収支計算書	28
3-6 資金収支計算書 収入の部	28
3-7 資金収支計算書 支出の部	28
3-8 活動区分資金収支計算書	28
3-9 事業活動収支計算書	29
3-10 貸借対照表	29
3-11 監査報告書	30

## 理事長挨拶

学園理事長・学長 須藤賢一（農学博士）

### ■ 略歴

- ・北海道大学大学院農学研究科博士課程修了
- ・農林水産省森林総合研究所成分利用研究室室長
- ・ポストドクターとしてカナダ・サスカチュワン大学化学工学科で研究活動
- ・平成3年から群馬女子短期大学副学長として学園に赴任、以降同短期大学学長、学園理事長として現在に至る
- ・群馬県私立大学協会会長
- ・ぐんま地域・大学連携協議会会長
- ・高崎市緊急創生会議委員長
- ・高崎映画祭運営委員長
- ・公益財団法人高崎財団理事



人のために、社会のために。どんな時代でも必要とされる「人間力」を養おう。

「Society5.0」の社会で、高崎健康福祉大学ができること。

人工知能やロボットの技術革新が、人々に豊かで便利な社会をもたらす「Society5.0」。すべての人とモノがつながり、さまざまな知識や情報が共有され、今までにない価値やサービスを生み出す。この新たな社会システムでは、就業形態も今とは大きく変化し、現在の職業のおよそ50%以上が消滅すると予想されています。しかし、高崎健康福祉大学がこれまで取り組んできた「食」、「医療」、「福祉」、「健康」、「教育」などの領域は、どんな時代でも私たちの生活に欠かせないもの。これから大学の門を叩く高校生のみなさんにはぜひ、これらの領域を新たな切り口で追究し、次世代の社会を支えていく人材になってほしいと思います。

「Society5.0」とは

狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く、新たな社会を指すもので、内閣府の「第5期科学技術基本計画」においてわが国が目指すべき未来社会の姿として提唱された。

未来志向の「農学」を実現し、日本の農業を世界に発信する。

そして、来たる「Society 5.0」の時代に向けて、高崎健康福祉大学は新たな一歩を踏み出しました。そのひとつが、2019年に新設された農学部。最先端の科学技術やICTを積極的に取り入れ、今までにない「農学」を実現します。さらに、農産物の品種開発や流通・販売からブランディング、マーケティングに至るまで一貫した学びを展開。農産物の国際基準であるグローバルGAP認証(\*)の取得にも注力し、国際社会で通用する農業人材を育てます。ドローンやAIなどの最新技術を駆使して高品質な農産物を生み出し、自らの手で海外市場にアプローチしていく。地産地消の時代から脱却し、日本の農業の魅力を世界に発信することが、高崎健康福祉大学の農学部の使命なのです。

\* 食品安全、労働環境、環境保全に配慮した「持続的な生産活動」を実践する優良企業に与えられる、世界基準の農業認証

2019年4月、農学部棟が竣工

大小さまざまな講義室、各種実験施設、農産加工処理室を設置。隣接地には「スマート農場」も整備している。

新たな価値を生み出すために大切なのは「人間力」。

人工知能やロボットと人間が共生する時代は、すぐそこに迫っています。これからの社会で新たな価値を生み出すために私たちが養うべきもの。それは、人間にしか持ち得ない課題発見・解決能力やコミュニケーション能力です。一人ひとりが社会のため、人のために何ができるかを考え、実践する。Society5.0の社会で求められる「人間力」の本質は、ここにあります。そしてこれは、高崎健康福祉大学が開学以来掲げてきた「自利利他」(じりりた)の精神とも一致します。5学部8学科を擁する総合大学として、新たなスタートを切った高崎健康福祉大学。どんな時代においても、人のため、社会のために貢献できる「人間力」をここで身につけてください。

～高崎健康福祉大学HPより～

## 1 法人の概要

### 1-1 建学の理念、教育方針、設立目的

建学の理念: 人類の健康と福祉に貢献する

教育方針: 人の喜びを己の喜びとする「自利利他」の精神の涵養

設立目的:

大学は教育基本法および学校教育法に従い、健康と福祉にかかわる諸問題を情報処理、福祉、栄養、薬学、看護、理学療法及び子ども教育の観点から総体的に捉え、快適な人間生活の方策を攻究すると共に、健康を基調とした人間中心型の福祉社会の創造に貢献できる指導的な人材の養成を目的とする。

高校は教育基本法並びに学校教育法により中学校の教育の上に心身の発達に応じて、高等普通教育を施行することを目的とする。

幼稚園は学校教育法に従って幼児を保育し、適当なる環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とする。

### 1-2 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況

\* 現員数は令和3年5月1日現在

学校名	学部・専攻・学科・課程	開設年度	入学定員 (人)	入学者数 (人)	編入学収容 定員(人)	編入学者数 (人)	収容定員 (人)	現員 (人)
高崎健康福祉大学 大学院	健康福祉学研究科(修士) 医療福祉情報学専攻	平成17年度	3	1	—	—	6	1
	保健福祉学専攻		3	0	—	—	6	3
	食品栄養学専攻		4	2	—	—	8	6
	健康福祉学研究科(博士) 保健福祉学専攻	平成19年度	3	0	—	—	9	9
	食品栄養学専攻		2	1	—	—	6	3
	薬学研究科(博士) 薬学専攻	平成24年度	3	3	—	—	12	7
	保健医療学研究科(修士) 看護学専攻	平成24年度	6	5	—	—	12	9
	理学療法学専攻		3	3	—	—	6	8
計			27	15	—	—	65	46
高崎健康福祉大学	健康福祉学部 医療情報学科	平成13年度	70	77	—	—	280	327
	社会福祉学科		60	79	—	—	240	308
	健康栄養学科		80	83	—	—	320	330
	薬学部 薬学科	平成18年度	90	95	—	—	540	582
	保健医療学部 看護学科	平成18年度	100	109	—	—	400	428
	理学療法学科		40	49	—	—	160	186
	人間発達学部 子ども教育学科	平成24年度	80	91	—	—	320	352
	農学部 生物生産学科	令和元年度	100	70	—	—	300	260
計			620	653	—	—	2,560	2,773
高崎健康福祉大学 高崎高等学校	普通科 全日制課程	昭和43年度	460	435	—	—	1,380	1,417
高崎健康福祉大学 附属幼稚園	—	昭和49年度	120	87	—	—	360	294

### 1-3 学園の沿革

昭和11年	2月10日	須藤和洋裁女学院を創立
昭和24年	2月21日	須藤和洋裁女学院を設立認可
昭和29年	12月18日	財団法人須藤学園を設立認可 須藤高等技芸学校と改称
昭和35年	2月20日	準学校法人須藤学園を設立認可
昭和41年	1月27日	学校法人須藤学園を設立認可
〃	〃	群馬女子短期大学家政科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和42年	1月23日	群馬女子短期大学国文科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和43年	1月17日	群馬女子短期大学附属高等学校普通科「全日制課程」を設置認可、同年4月1日から開校
昭和44年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科・国文学科と改称
昭和45年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を家政専攻(40人)・食物栄養専攻(40人)に専攻分離
昭和46年	4月3日	学校法人群馬女子学園と改称
昭和49年	2月27日	群馬女子短期大学附属幼稚園を設置認可、同年4月1日から開園
昭和63年	12月22日	群馬女子短期大学経営情報学科を設置認可、平成元年4月1日から開学
平成2年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を生活学科に、家政専攻を生活教養専攻と改称
平成11年	12月22日	群馬女子短期大学国文学科を日本語コミュニケーション学科に、経営情報学科を情報文化学科に設置認可、平成12年4月1日から開学
平成12年	12月21日	高崎健康福祉大学健康福祉学部健康情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科設置認可、平成13年4月1日から開学
平成13年	4月1日	学校法人高崎健康福祉大学、高崎健康福祉大学短期大学部、高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園と改称
平成13年	8月1日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科児童福祉専攻(80人)設置認可、平成14年4月1日から開学
平成13年	10月30日	高崎健康福祉大学短期大学部国文学科及び経営情報学科廃止認可
平成14年	12月19日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を設置認可、平成15年4月1日から開学
平成16年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部日本語コミュニケーション学科を廃止
平成16年	4月1日	高崎健康福祉大学健康情報学科を医療福祉情報学科に改称し入学定員を70名に、健康栄養学科の入学定員を80名に、高崎健康福祉大学短期大学部生活学科生活教養専攻並びに児童福祉専攻を改組し、生活学科と児童福祉学科を設置
平成16年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科設置認可、平成17年4月1日から開学
平成17年	12月5日	高崎健康福祉大学薬学部薬学科及び看護学部看護学科設置認可、平成18年4月1日から開学
平成18年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科(博士後期課程)設置認可、平成19年4月1日から開学
平成19年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科を廃止
平成19年	9月30日	高崎健康福祉大学短期大学部情報文化学科を廃止

平成21年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を廃止
平成21年	4月1日	高崎健康福祉大学健康福祉学部医療福祉情報学科を医療情報学科に保健福祉学科を社会福祉学科に改称
平成22年	4月1日	高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科の入学定員を60名に、高崎健康福祉大学看護学部を保健医療学部へ改称、高崎健康福祉大学保健医療学部理学療法学科を開学
平成23年	10月24日	高崎健康福祉大学大学院薬学研究科薬学専攻博士課程、保健医療学研究科看護学専攻修士課程、高崎健康福祉大学人間発達学部子ども教育学科を設置認可、平成24年4月1日から開学
平成25年	7月4日	高崎健康福祉大学短期大学部児童福祉学科廃止認可
平成26年	3月27日	収益事業(医療・福祉)を開始することに対し認可、平成26年10月20日から高崎健康福祉大学附属クリニック開院
平成26年	4月1日	高崎健康福祉大学大学院保健医療学研究科看護学専攻に助産学分野を開設
平成27年	4月1日	高崎健康福祉大学訪問看護ステーション、女性・妊産婦ケアステーションを開設
平成27年	7月	高崎健康福祉大学看護実践開発センター開設
平成30年	4月1日	高崎健康福祉大学大学院保健医療学研究科理学療法学専攻修士課程を開学
平成30年	8月31日	高崎健康福祉大学農学部生物生産学科を設置認可、平成31年4月1日開学
令和3年	9月3日	高崎健康福祉大学大学院農学研究科を設置認可、令和4年4月1日開学



・評議員(任期4年) 定数 23~30人 常勤 15人  
 非常勤 13人  
 合計 28人

氏名	常勤・非常勤の別	選任区分等		就任年月日 (重任年月日)
		項又は号	選任区分	
須藤 賢一	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H2.2.6 (H30.4.1)
磯貝 昭夫	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H10.3.30 (H30.4.1)
須藤 領久	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	H18.4.1 (H30.4.1)
宮田 正枝	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	S52.12.12 (H30.4.1)
須藤 邦彦	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ( )
加藤 陽彦	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H21.5.28 (H30.4.1)
井出 紘和	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H26.4.1 (H30.4.1)
加藤 和喜	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H29.2.16 (H30.4.1)
長谷川 孝	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H14.12.1 (H30.4.1)
佐藤みつ江	非常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H2.4.1 (H30.4.1)
檜野加寿美	非常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H14.4.1 (H30.4.1)
松本 信利	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H10.4.1 (H30.4.1)
倉持 純晃	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ( )
宮澤 哲哉	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R2.5.22 ( )
小林 美幸	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R3.5.21 ( )
澤野 美紗	非常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R2.5.22 ( )
石田 朋靖	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R3.5.21 ( )
寺田 勝英	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R2.5.22 ( )
渡邊 秀臣	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R2.5.22 ( )
中村 博生	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R1.5.17 ( )
大政 謙次	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R1.5.17 ( )
内田 幸子	常勤	2	卒業生 (理事会選任)	H30.4.1 ( )
町田 修三	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H18.4.1 (H30.4.1)
澁澤 直子	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	H27.5.22 (H30.4.1)
小針乃理子	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R3.5.21 ( )
鈴木 仁史	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	H30.4.1 ( )
大倉 英章	常勤	1	法人職員 (評議員会選任)	R2.5.22 ( )
岡田 秀昭	常勤	3	学識経験者 (理事会選任)	R3.5.21 ( )

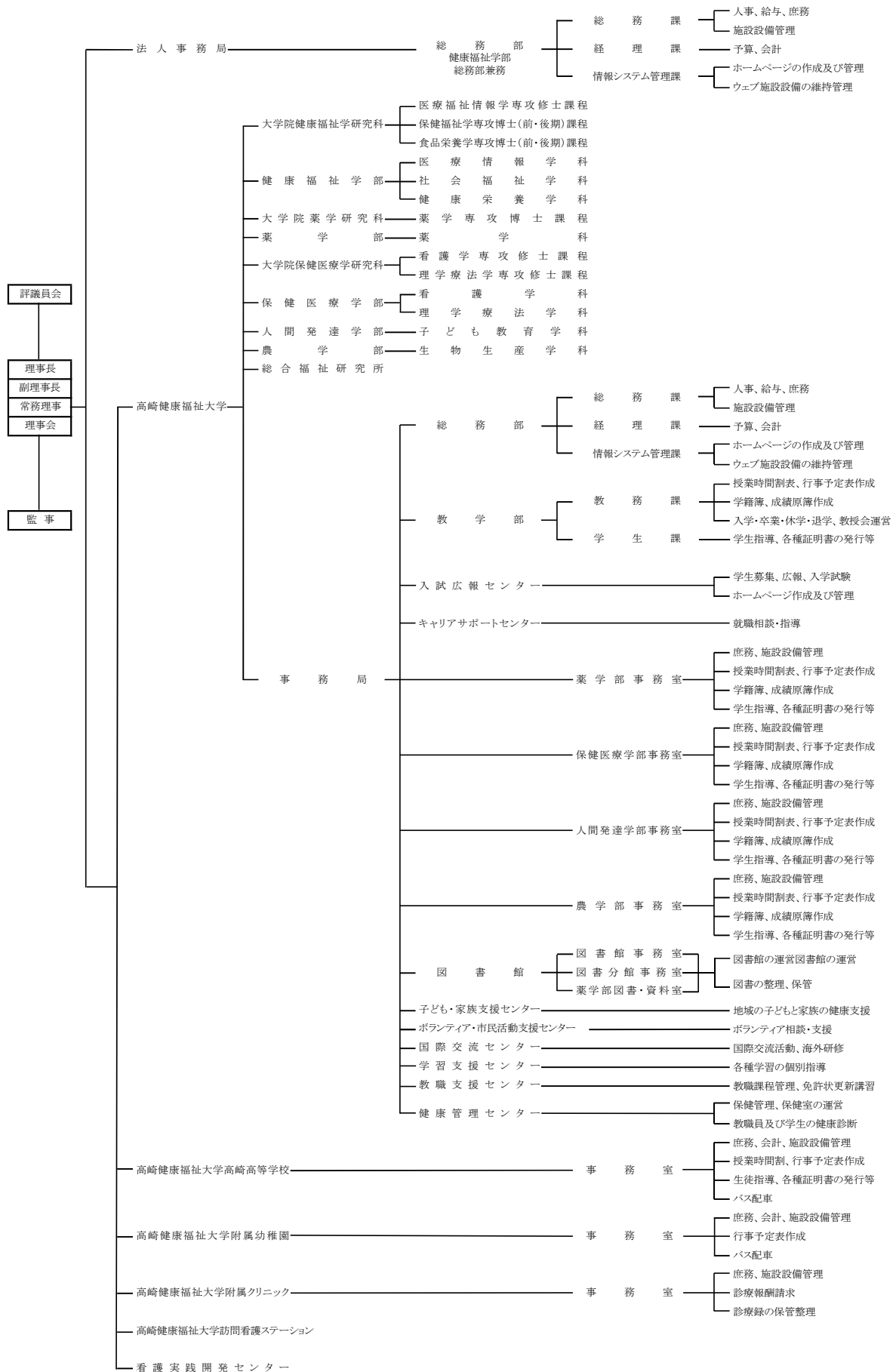


・教職員

\* 令和3年5月1日現在

学校	学部等	本務教員	非常勤教員	本務職員	兼務職員	合計
	法人	0	0	3	0	3
大学	健康福祉学部	65	56	51	50	222
	薬学部	37	0	7	14	58
	保健医療学部	64	48	11	15	138
	人間発達学部	29	9	6	11	55
	農学部	25	21	4	7	57
	小計	220	134	79	97	530
	高等学校	82	15	12	6	115
	幼稚園	21	10	1	5	37
	合計	323	159	95	108	685

1-5 学校法人組織機構図



## 2 事業の概要

### 2-1 入学試験の状況(令和4年4月入学対象)

学校	学部	学科	区分	総合	推薦	一般	特別	合計
大学	健康福祉	医療情報	志願者	6	79	185	0	270
			受験者	6	79	183	0	268
			合格者	5	78	32	0	115
			倍率	1.2	1.0	5.7	-	2.3
		入学者	<b>4</b>	<b>78</b>	<b>10</b>	<b>0</b>	<b>92</b>	
		社会福祉	志願者	16	71	192	1	280
			受験者	16	71	186	1	274
			合格者	8	67	32	0	107
			倍率	2.0	1.1	5.8	-	2.6
		入学者	<b>6</b>	<b>67</b>	<b>13</b>	<b>0</b>	<b>86</b>	
		健康栄養	志願者	36	65	267	1	369
			受験者	36	65	264	1	366
	合格者		11	48	91	1	151	
	倍率		3.3	1.4	2.9	1.0	2.4	
	入学者	<b>11</b>	<b>48</b>	<b>39</b>	<b>1</b>	<b>99</b>		
	薬	薬	志願者	29	51	346	0	426
			受験者	28	51	335	0	414
			合格者	18	47	178	0	243
			倍率	1.6	1.1	1.9	-	1.7
	入学者	<b>13</b>	<b>47</b>	<b>40</b>	<b>0</b>	<b>100</b>		
	保健医療	看護	志願者	46	77	532	0	655
			受験者	46	77	515	0	638
			合格者	14	43	179	0	236
			倍率	3.3	1.8	2.9	-	2.7
		入学者	<b>10</b>	<b>43</b>	<b>49</b>	<b>0</b>	<b>102</b>	
		理学療法	志願者	32	41	281	0	354
			受験者	32	41	278	0	351
			合格者	9	20	50	0	79
倍率	3.6		2.1	5.6	-	4.4		
入学者	<b>7</b>	<b>20</b>	<b>22</b>	<b>0</b>	<b>49</b>			
人間発達	子ども教育	志願者	13	78	232	0	323	
		受験者	13	78	230	0	321	
		合格者	7	68	129	0	204	
		倍率	1.9	1.1	1.8	-	1.6	
入学者	<b>4</b>	<b>68</b>	<b>25</b>	<b>0</b>	<b>97</b>			
農	生物生産	志願者	21	31	324	0	376	
		受験者	20	31	317	0	368	
		合格者	18	31	244	0	293	
		倍率	1.1	1.0	1.3	-	1.3	
入学者	<b>13</b>	<b>31</b>	<b>41</b>	<b>0</b>	<b>85</b>			
合計	合計	志願者	199	493	2,359	2	3,053	
		受験者	197	493	2,308	2	3,000	
		合格者	90	402	935	1	1,428	
		倍率	2.2	1.2	2.5	2.0	2.1	
入学者	<b>68</b>	<b>402</b>	<b>239</b>	<b>1</b>	<b>710</b>			
学校			区分	推薦	学特Ⅰ	学特Ⅱ	一般	合計
高等学校	高等学校	志願者	388	1,054	1,107	7	2,556	
		受験者	388	1,046	575	6	2,015	
		合格者	384	984	513	4	1,885	
		倍率	1.0	1.1	1.1	1.5	1.1	
入学者	<b>384</b>	<b>54</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>443</b>			

## 2-2 卒業生数、修了者数(令和3年度)

学校	学部・研究科	学科・専攻	卒業生数
大学院	健康福祉学研究科	保健福祉学専攻 博士後期課程	1
		食品栄養学専攻 博士後期課程	1
		保健福祉学専攻 博士前期課程	3
		食品栄養学専攻 博士前期課程	3
	薬学研究科	薬学専攻 博士課程	1
	保健医療学研究科	看護学専攻 修士課程	4
理学療法学専攻 修士課程		4	
大学	健康福祉学部	医療情報学科	83
		社会福祉学科	70
		健康栄養学科	83
	薬学部	薬学科	91
	保健医療学部	看護学科	105
		理学療法学学科	43
	人間発達学部	子ども教育学科	81
高等学校			500
幼稚園			114

## 2-3 トピックス

○須藤賢一理事長が2021年秋の叙勲を受章いたしました

2021年秋の叙勲受章者が11月3日付で政府より発令され、本学園須藤賢一理事長が長年の私学振興の功績により「旭日中綬章」を受章いたしました。

○大学就職率

キャリアサポートセンターでは、各学科の就職活動スケジュールに合わせて、就職講座、SPI対策講座、公務員試験対策講座、キャリアカウンセラーによる履歴書の添削や模擬面接の実施、小論文対策など実践に即した指導を行っております。また、「求人情報検索システム」を活用して、学生は求人情報及び求人票をパソコンや携帯電話から検索・閲覧できるようになっています。さらにセンターに求人情報が入ると、随時学科別に情報を配信しています。

各学部の就職率は表1～4のとおり、健康福祉学部100.0%、保健医療学部100.0%、薬学部100.0%、人間発達学部100% となっています。

今後も、アドバイザーの教員や各学科のキャリアサポート委員との連携を密にして、学生の就職を支援して参ります。

表1 健康福祉学部就職内定率

健康福祉学部	医療情報学科	社会福祉学科	健康栄養学科	合計
卒業生	83名	70名	83名	236名
大学院等進学	2名	0名	0名	2名
就職希望者	76名	67名	81名	224名
就職者数	76名	67名	81名	224名
内定率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表2 保健医療学部就職内定率

保健医療学部	看護学科	理学療法学科	合計
卒業生	105名	43名	148名
大学院等進学	4名	0名	4名
就職希望者	101名	40名	141名
就職者数	101名	40名	141名
内定率	100.0%	100.0%	100.0%

表3 薬学部就職内定率

薬学部	薬学科	合計
卒業生	75名	75名
大学院等進学	3名	3名
就職希望者	62名	62名
就職者数	62名	62名
内定率	100.0%	100.0%

表4 人間発達学部就職内定率

人間発達学部	子ども教育学科	合計
卒業生	81名	81名
大学院等進学	0名	0名
就職希望者	77名	77名
就職者数	77名	77名
内定率	100.0%	100.0%

○国試等の合格者数・合格率

令和3年度卒業生・在学生の国試等の合格者(合格率)は以下の通りです。

表5 国試等の合格者数・合格率

学科	試験	受験者	合格者	合格率
医療情報	診療情報管理士認定試験	24名	23名	95.8%
社会福祉	社会福祉士国家試験	56名	40名	71.4%
	精神保健福祉士国家試験	12名	12名	100.0%
	介護福祉士国家試験	14名	14名	100.0%
健康栄養	管理栄養士国家試験	82名	81名	98.8%
	NR・サプリメントアドバイザー認定試験	40名	35名	87.5%
薬	薬剤師国家試験	75名	66名	88.0%
看護	看護師国家試験	105名	103名	98.1%
	保健師国家試験	20名	19名	95.0%
理学療法	理学療法士国家試験	43名	39名	90.7%
大学院・看護学専攻	助産師国家試験	4名	4名	100.0%
人間発達学部	教員採用試験 小学校教諭(公立)	16名	11名	68.8%
	教員採用試験 中学校教諭(公立)	4名	1名	25.0%
	教員採用試験 特別支援学校(公立)	8名	5名	62.5%
	公務員(保育職)	8名	4名	

## ○その他の事業

### ▽国際交流

本年度はOnlineでの活動に加え、対面での活動を一部再開しました。Onlineでは、海外提携大学の学生をはじめ、研修地の協力者、日本国内の外国人を相手に、日本語または英語を用いてテーマに沿った相互プレゼンテーションや、ディスカッションを行い、各国の教育や医療事情、背景となる文化、土地柄、歴史等の知識を深めました。対面での活動では、直接コミュニケーションできることの楽しさ、大切さを参加者皆が再認識する機会となり、全活動を通し、延べ250名の参加を得ました。

#### [Online]

- ◎ グローバルカフェ  
R3年4月～7月 13回 (29名)
- ◎ 在住ブラジル人講師とのOnline交流  
R3年5月23日 (11名)
- ◎ オーストラリアで働く看護師さんとのOnline交流  
R3年7月3日 (14名)
- ◎ タイタマサート大学学生、イリノイ大学学生、順天堂大学学生とのOnline交流  
R3年8月10日、11日 (42名)
- ◎ ホーチミン医科薬科大学学生とのOnline交流  
R3年9月11日、25日 (26名)
- ◎ インドネシア ウンジャヤ大学学生とのOnline交流  
R3年11月21日 (19名)
- ◎ オランダ ハンゼ大学の日本人留学生とのOnline交流  
R4年2月19日 (14名)
- ◎ 国際交流Online研修 (JOCA・JICA)  
R4年2月28日～3月4日 (10名)

#### [対面]

- ◎ グローバルカフェ  
R3年10月～R4年1月 (53名)
- ◎ 盲導犬コニーと一緒に国際交流  
R3年8月20日 (16名)
- ◎ 本学留学生との交流  
R3年12月23日 (16名)

その他、薬学科より1名、看護学科より1名、計2名が、県内大学生から5名選抜の、ぐんま赤尾奨学財団、大学生海外留学奨学金受給資格者として採択され、令和2年度の採択者1名、令和3年度の採択者1名、計2名が短期留学(タイ、カナダ)を実現しました。

今後もより充実した国際交流活動を目指し、質の高い魅力的なプログラムを考えていきたいと思っております。

### ▽ボランティア関係

ボランティア・市民活動支援センターの活動は、今年度も新型コロナウイルスの影響が残り、企画していた活動が感染者数増加により中止になるなど、活動できなかったことも多くありました。昨年度に引き続き、オンラインでの活動や家で取り組める活動を推進しつつ、少しずつ、対面での活動を新しい生活様式を取り入れながら実施しました。

VSCで新型コロナウイルス感染症の対策を講じていることを確認のうえ、依頼のあった団体、活動先に依頼をした団体、学生自身が情報を得た団体などの参加状況は、のべ138団体・601名でした。

・家でできる活動として、「リサイクル資源回収活動の学内回収」「一人暮らし高齢者あて暑中お見舞いはがきの絵を描こう(本市市社協)」「小児医療センターの子どもたちに残暑お見舞いはがきを贈ろう」などを実施しました。

・学内でできる活動として、学内に設置されている「天空ガーデン」(8号館屋上)の除草作業と花植えのボランティアを募集し、9回実施しました。「子ども教育学科活力向上委員会」の協力により、延べ43名の学生がこの活動に取り組みました。

・事前に演奏を収録し、当日はリモートで会場につないで交流をはかる「オンライン音楽交流会」活動は、新たに演奏動画を作成し、活動を行いました。

・専門性を活かした活動「高崎市内の梨園の援農ボランティア」、「群馬県立小児医療センターの子どもたちに手作りクリスマスプレゼントを贈ろう」、「レクリエーション活動を活かしたボランティア」などを企画・実施しました。

・災害復興支援団体「わたりば」のリーダーを中心に、令和3年8月豪雨災害支援金募金活動を学内で実施しました。のべ54名の学生が、8日間、お昼休み時間帯を使い募金活動を行い、合計27,571円を集めることができました。集めた募金は中央共同募金会「令和3年8月豪雨災害ボランティア・NPOサポート募金」に寄付しました。

・災害復興支援団体「わたりば」では、今までにお世話になったことのある宮城県丸森町の方にお話を聞いたり、亘理町中央児童センターの子どもたちとオンラインで交流する活動などを行いました。また、昨年度の活動でお世話になった藤岡災害ボランティアサークルメンバー及び安中市社会福祉協議会職員のみなさんと対面で情報交換を行い、今後の活動に向けて話し合いました。

・毎年10月に行っていた赤い羽根共同募金の学内募金は、日程を12月に変更し、募金サポーターを募り、募金の呼びかけを学内5か所で1週間実施しました。募金箱設置も同時に実施し、合計で42,021円集まり、群馬県共同募金会高崎市支会に寄付することができました。

・企業とコラボして、ベルマーク運動を展開しています。学生グループ「べるふぁみ」が回収ボックスの設置や回収を担当しています。令和3年度に収集したベルマークの合計点数は6,768.1点でした。企業を通じて、被災地域の学校支援に役立てています。

・VSC学生スタッフ主催「ボラカフェ」(ボランティア活動に取り組んでいる学内の部活・サークル・ボランティア活動を目的としている団体のメンバーが、新入生を主な対象として参加希望の学生に説明する交流の場)を、オンラインと体験のハイブリッドで開催しました。主催しているVSC学生スタッフを含め、8つの団体が説明を行いました。

・VSC学生スタッフ企画として、「中之条ビエンナーレに向けた作家さん製作補助ボランティア&新歓交流」「子ども遊びバザール(高崎子ども劇場主催)遊びブース出店」などを実践しました。

・高崎商科大学地域連携センターで学生スタッフが立ち上がり、学生スタッフ同士の大学間交流をスタートしました。何回も会議を重ね、12月に合同企画の学童の子どもたち向けのクリスマス会を開催することができました。

・高崎市NPO・ボランティアフェスティバルが感染症対策を万全にした形で2年ぶりに開催され、VSC及びVSC学生スタッフ活動についてのパネルを展示しました。

・VSC学生スタッフが自分たちの活動を広める目的で「VSC学スタ新聞」を発行しています。

#### ▽健康福祉学部

・医療情報学科の鈴木亮二講師の論文が、イギリスの出版社Taylor & Francisの英文雑誌 Home Health Care Services Quarterly (Volume 40, 2021)に掲載されました。

鈴木講師は、在宅患者向けの「服薬支援装置」を研究開発しており、これに関連する多数の成果を挙げています。この装置は薬の飲み忘れを防ぐものであり、特許も取得し製品発売されております。

・医療情報学科では、群馬県警察の学生サイバーパトロールコラボレーターに、有志の学生が参加しています。サイバーパトロールコラボレーターの主な活動は、SNS上にある違法・有害情報の発見・通報ですが、本学科学生の貢献が認められ、感謝状を頂きました。

・健康栄養学科の木村典代教授が栄養士養成成功労者として、「令和3年度 栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」を受賞しました。栄養士養成成功労者とは、栄養士・管理栄養士養成施設の設立者、施設長または教職員であって栄養士・管理栄養士の養成のため特に顕著な功績が認められた方です。

・健康栄養学科の村松芳多子教授が一般社団法人全国栄養士養成施設協会より長年にわたる教育の貢献などで表彰されました。

・健康栄養学科の井上瞳助手が2020年度日本スポーツ栄養学会奨励賞を受賞しました。「日本スポーツ栄養研究誌」に掲載された業績を対象に、将来の発展を期待し得る個人に贈られます。

#### ▽薬学部

・薬学部薬学科薬効解析学研究室の吉田一貴助教が長井記念若手薬学研究者賞を受賞しました。

・薬学部薬学科衛生化学研究室の河崎優希講師と米国国立衛生研究所の研究者らの国際共同研究グループは、前立腺がんを抑制することを発見し米国科学誌に掲載されました。

#### ▽保健医療学部

・看護学科では、医師免許、看護師免許を持った教員が新型コロナウイルスのワクチン接種にかかる業務に従事し、群馬県における職域接種、本学における職域接種に協力しました。また、鶴田晴美教授、伊藤歩美助教が群馬県からの依頼により、ワクチン接種の実技指導を行いました。

・看護学科では、がん患者とご家族の支援を目的とした「リレー・フォー・ライフ・ジャパンぐんま」に参加し、コロナ禍においてイベントが中止となってしまう中、応援リレー動画を作成しました。

・看護学科の小池洋子教授が看護業務に長年にわたり貢献し、看護の啓発普及の功績が認められて「群馬県優良看護職員知事表彰」を受賞しました。

・看護学科の倉林しのぶ教授が令和2年度の本学における教育研究活動等が認められ、ベストティーチャー賞を受賞しました。

・理学療法学科では、一般社団法人リハビリテーション教育評価機構による認証評価を受審し、審査の結果、「適合(S)」(有効期間:2021年4月1日~2026年3月31日)となりました。特に優れた点として、シラバスに事前学習課題やリフレクションを促す課題を明記していることが評価されました。

・理学療法学科の中川和昌准教授が東京2020オリンピック・パラリンピック大会の会場理学療法士として活動し、パラリンピックにおいては会場主任を務めました。

#### ▽看護実践開発センター

・看護実践開発センターにおいて、厚生労働大臣より保健師助産師看護師法に規定される「特定行為区分に係る特定行為研修を行う指定研修機関」として本学が指定され、10月より特定行為研修課程を開講しました。

#### ▽人間発達学部

子ども教育学科地域貢献委員会と学生有志により結成される子ども教育学科生活力向上委員会がコラボした地域貢献事業、「10の感謝の物語～10の役割で頑張る地域の方々に感謝を込めて～」を行いました。

12月10日(金)に8号館前ロータリーでのイルミネーション点灯と、本学敷地内での花火の打ち上げが行われました。カウントダウンの合図により植え込みの木々に飾られたイルミネーションが華やかに輝き、75発の大輪の花が冬空とキャンパスを美しく彩りました。

その他、イルミネーションの醸し出す幻想的な雰囲気の中でポインセチアの頒布や演奏動画の配信なども行われました。

#### ▽農学部

・令和3年4月に橋田庸一助教が「コンニャクのグルコマンナン代謝関連遺伝子の網羅的解析」で日本作物学会第251回講演会優秀発表賞を受賞しました。

・令和3年4月8日付で、群馬県食品工業協会の市川豊行会長と須藤学長の間で、相互連携協力の推進に係る協定を締結しました。

・令和3年7月に大政謙次学部長が国立環境研究所名誉研究員に任命されました。

・令和3年8月から12月にかけて、自治体および県内外の民間企業・団体のご支援で、選択科目「農学インターンシップ」を実施しました。

・令和3年7月1日付で、国立大学法人千葉大学大学院園芸学研究院・園芸学研究科・園芸学部及び環境健康フィールド科学センターと本学農学部の間で教育・研究・社会貢献活動に関する包括的な連携を締結しました。

・令和3年8月に「令和3年度 やま・さと応援隊」(群馬県農政部農村整備課の受託事業)として、農学部3年生が「果樹の魅力再発信ー県西部果樹産地の活性化へー」をテーマに地域振興活動を行いました。

・令和3年度の「高崎健康福祉大学高校生論文コンテスト2021」を開催したところ、全国から213点のご応募がありました。コンテストの結果は上毛新聞に掲載されました。

・令和3年10月に4つのコースと各研究室、附属農場、年報などを紹介する生物生産学科オリジナルwebサイトを、全学のwebサイトに繋げるかたちで公開しました。

・令和3年11月に、東京ビッグサイトで2年ぶりに対面式で開催されたアグリビジネス創出フェア2021に出展し、農学部を紹介しました。

・連携協定の締結を受け、令和3年12月16日に群馬県と高崎健康福祉大学の交流会が開催されました。

・農学部3年の小保形航大さんと北國響香さんが令和4年2月22日に開催された「令和3年度 市内私立大学・短期大学連携事例発表会」で、「地域特産作物「下仁田ネギ」の草姿タイプの県内分布に関する調査」について報告しました。

・令和4年3月16日付で、高崎健康福祉大学農学部と群馬県立伊勢崎興陽高等学校との高大連携協定を締結しました。

#### ▽スケート部

・第24回冬季五輪北京大会へ卒業生の新濱立也(平成31年3月卒、大学学生課職員)、佐藤綾乃(平成31年3月卒、ANA)の2名が日本代表として出場しました。結果は下記の通りです。

新濱立也:500m 20位、1000m 21位

佐藤綾乃:3000m 9位、1500m 4位、チームパシュート 銀メダル、マススタート 8位

新濱選手は500m、1000mとも不本意なレースとなり、非常に悔いの残るオリンピックとなってしまいました。

佐藤選手は前回の平昌大会に続くメダル獲得となりました。前回の金メダルには及びませんでしたが、国民に有機と感動とスポーツの素晴らしさを届けてくれました。

・在学生では山田和哉(医療情報学科2年)と松本一成(医療情報学科1年)が世界に飛躍した1年となりました。

山田選手はW杯前半戦4大会に日本代表として出場、インカレでは1000m、1500mの2種目制覇、松本選手は世界ジュニア選手権に日本代表として出場し、チームパシュート優勝、マススタート3位と好成績を収めました。

OB、OG含め4年後のミラノ・コルティナダンペッツォ大会出場を照準に頑張っています。



#### ▽高等学校

令和3年度の第56回群馬県高校総体は、2年ぶりの開催となりました。直近の感染状況により総合開会式は中止となりましたが、競技は予定通りに開催されました。学校対抗の得点は、令和2年度開催の中止を受け、今回も換算されませんでした。団体では、ソフトボール・剣道・体操競技が優勝しました。インターハイには、ソフトボール・剣道・体操競技・ソフトテニス(女子)・弓道(女子)・陸上競技(男子)・水泳(飛び込み女子)が出場しました。陸上競技の男子800mで大櫛君(3年)が7位・飛び込み(女子)で乗松さん(1年)が高飛び込みで5位、3m飛び板飛び込みで6位に入賞しました。夏の高校野球県大会は決勝で敗れ甲子園出場は、今年も叶いませんでした。文化部では、吹奏楽部が第63回群馬県吹奏楽コンクール高等学校Aの部で金賞に輝き、西関東大会に出場し銀賞を受賞しました。また、競技かるた部の飯塚さん(3年)は、第45回全国高等学校総合文化祭に群馬県代表として出場しました。秋季関東地区高等学校野球大会群馬県大会は準優勝、1年生強化試合(若駒杯)は、見事3年ぶり5回目の優勝を果たしました。来夏の甲子園出場に向かってさらに精進してほしいと願っております。バレーボールは、6年ぶりに全日本バレーボール高等学校選手権大会(春高バレー)に出場しました。他にも春の選抜大会には、体操競技部と剣道部が出場しました。

今年度から教育活動や学習活動の効果を上げるためにICTを有効に活用した教育を本格的に進めています。ICT活用能力、ICTリテラシーの向上を図り、また大学入学共通テストに対応した「思考力・判断力・表現力」を身につける教科指導を展開しています。ICT環境も整備され、教育環境は一段と充実しました。生徒たちは、この恵まれた学習環境の中で伝統と校風を守り、校訓である「感謝・奉仕・友愛」を大きな理想とし一生懸命に努力しております。気持ちの良い挨拶や笑顔あふれる学校、真摯に学ぶ生徒や情熱ある教職員、素晴らしい環境の中で「文武両道」を実践し、これからも明るい学校づくりに全力で取り組みます。

#### ▽幼稚園

・幼稚園では大学健康栄養学科や高校科学部と連携して食育や科学あそびに取り組み、保育内容の充実を図ると共に多様な関わりを通して子どもの人格形成の土台作りを行っています。

・健大クリニックとも連携してコロナ対策を施し、通常の保育を行って子どもの健全育成に努めています。

・地域内でも認定こども園に移行する施設が増加する中、健大附属幼稚園は従前通りの幼稚園として建学の精神を守りながら、幼児教育を実践していきます。

### 3-1 計算書類等

#### 資金収支計算書

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	4,753,950,000	4,735,634,380	18,315,620
手数料収入	88,350,000	90,901,630	△ 2,551,630
寄付金収入	121,200,000	129,738,505	△ 8,538,505
補助金収入	1,188,000,000	1,146,832,596	41,167,404
国庫補助金収入	635,000,000	587,767,700	47,232,300
県補助金収入	547,800,000	553,212,676	△ 5,412,676
市町村補助金収入	5,200,000	5,852,220	△ 652,220
資産売却収入	451,300,000	451,170,000	130,000
付随事業・収益事業収入	242,150,000	242,238,265	△ 88,265
受取利息・配当金収入	42,450,000	45,771,169	△ 3,321,169
雑収入	124,750,000	137,714,751	△ 12,964,751
借入金等収入	300,000,000	300,000,000	0
前受金収入	702,900,000	751,076,960	△ 48,176,960
その他の収入	379,050,000	404,504,228	△ 25,454,228
資金収入調整勘定	△ 713,200,000	△ 723,958,543	10,758,543
前年度繰越支払資金	2,308,800,000	2,308,849,051	
収入の部 合計	9,989,700,000	10,020,472,992	△ 30,772,992
支出の部			
人件費支出	3,478,850,000	3,476,826,524	2,023,476
教育研究経費支出	1,838,950,000	1,792,197,421	46,752,579
管理経費支出	411,350,000	402,750,635	8,599,365
借入金等利息支出	150,000	23,013	126,987
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	206,800,000	206,514,263	285,737
設備関係支出	200,000,000	181,450,424	18,549,576
資産運用支出	828,000,000	829,959,734	△ 1,959,734
その他の支出	165,950,000	190,807,101	△ 24,857,101
(予備費)	(0) 20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	△ 55,650,000	△ 27,047,390	△ 28,602,610
次年度繰越支払資金	2,895,300,000	2,966,991,267	△ 71,691,267
支出の部 合計	9,989,700,000	10,020,472,992	△ 30,772,992

資金収支内訳表

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

収入の部

(単位 : 円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入	0	3,997,079,080	609,508,300	129,047,000
手数料収入	0	60,509,280	30,228,350	164,000
寄付金収入	0	64,714,000	65,024,505	0
補助金収入	2,638,000	568,722,880	517,711,116	57,760,600
国庫補助金収入	2,638,000	567,992,700	17,137,000	0
県補助金収入	0	0	500,428,676	52,784,000
市町村補助金収入	0	730,180	145,440	4,976,600
資産売却収入	451,170,000	0	0	0
付随事業・収益事業収入	3,486,000	124,095,471	112,162,854	2,493,940
受取利息・配当金収入	45,771,169	0	0	0
雑収入	8,643,344	84,335,610	41,494,216	3,241,581
借入金等収入	0	0	300,000,000	0
計	511,708,513	4,899,456,321	1,676,129,341	192,707,121

支出の部

(単位 : 円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
人件費支出	35,748,076	2,621,612,112	711,743,327	107,723,009
教育研究経費支出	0	1,271,428,363	452,416,083	68,352,975
管理経費支出	42,589,810	272,136,888	81,437,237	6,586,700
借入金等利息支出	0	0	23,013	0
借入金等返済支出	0	0	0	0
施設関係支出	0	41,053,000	165,461,263	0
設備関係支出	1,238,520	128,410,236	51,561,868	239,800
計	79,576,406	4,334,640,599	1,462,642,791	182,902,484

人件費支出内訳表

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

科目 \ 部門	学校法人	高崎健康 福祉大学	健大高崎 高等学校	附属幼稚園
教員人件費支出	0	2,019,710,465	602,524,414	93,251,987
本務教員	0	1,973,190,358	572,772,894	83,861,632
本俸	0	1,097,668,881	313,512,470	48,020,276
期末手当	0	409,199,600	118,715,000	16,446,500
その他の手当	0	171,975,737	50,517,504	6,749,043
所定福利費	0	294,346,140	90,027,920	12,645,813
兼務教員	0	46,520,107	29,751,520	9,390,355
職員人件費支出	29,028,876	565,649,717	71,814,054	14,471,022
本務職員	29,028,875	450,656,737	60,346,032	7,268,203
本俸	16,093,200	255,681,784	36,709,200	3,778,800
期末手当	7,304,300	83,390,900	9,176,600	1,513,900
その他の手当	4,833,072	41,882,197	4,819,972	822,128
所定福利費	798,303	69,701,856	9,640,260	1,153,375
兼務職員	1	114,992,980	11,468,022	7,202,819
役員報酬支出	1,080,000	0	0	0
退職金支出	5,639,200	36,251,930	37,404,859	0
教員	0	7,205,454	28,264,819	0
職員	5,639,200	29,046,476	9,140,040	0
合計	35,748,076	2,621,612,112	711,743,327	107,723,009

活動区分資金収支計算書

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

		科目	金額
教育活動による資金収支	収入	学生生徒納付金収入	4,735,634,380
		手数料収入	90,901,630
		特別寄付金収入	99,783,505
		一般寄付金収入	5,100,000
		経常費等補助金収入	1,119,854,596
		付随事業収入	242,238,265
		雑収入	137,714,751
		教育活動資金収入計	6,431,227,127
	支出	人件費支出	3,476,826,524
		教育研究経費支出	1,792,197,421
		管理経費支出	402,750,635
		教育活動資金支出計	5,671,774,580
	差引		
調整勘定等			105,734,184
教育活動資金収支差額			865,186,731
施設設備活動による資金収支	科目		金額
	収入	施設整備補助金収入	24,855,000
		施設整備売却収入	26,978,000
		施設整備等活動資金収入計	51,833,000
	支出	施設関係支出	206,514,263
		設備関係支出	181,450,424
		施設整備等活動資金支出計	387,964,687
差引			△ 336,131,687
調整勘定等			2,802,000
施設整備等活動資金収支差額			△ 333,329,687
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)			531,857,044
その他の活動による資金収支	科目		金額
	収入	借入金等収入	300,000,000
		有価証券売却収入	451,170,000
		仮受金受入収入	0
		預り金受入収入	75,318,117
		保険積立金回収収入	195,104,030
		立替金回収収入	5,852,856
		仮払金回収収入	589,245
		小計	1,028,034,248
		受取利息・配当金収入	45,771,169
		その他の活動資金収入計	1,073,805,417
	支出	借入金等返済支出	0
		有価証券購入支出	476,867,400
		減価償却引当特定資産への繰入支出	300,000,000
		保険積立金支払支出	53,092,334
		預り金支払支出	87,608,998
		立替金支払支出	3,905,337
		仮払金支払支出	25,437,957
		仮受金支払支出	
		小計	946,912,026
借入金等利息支出		23,013	
その他の活動資金支出計	946,935,039		
差引			126,870,378
調整勘定等			△ 585,206
その他の活動資金収支差額			126,285,172
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)			658,142,216
前年度繰越支払資金			2,308,849,051
翌年度繰越支払資金			2,966,991,267

事業活動収支計算書

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

	科目	予算	決算	差異	
教育活動収支	教育活動収入の部	学生生徒納付金	4,753,950,000	4,735,634,380	18,315,620
		手数料	88,350,000	90,901,630	△ 2,551,630
		寄付金	79,900,000	104,883,505	△ 24,983,505
		経常費等補助金	1,150,400,000	1,119,854,596	30,545,404
		付随事業収入	242,150,000	242,238,265	△ 88,265
		雑収入	124,750,000	137,714,751	△ 12,964,751
		教育活動収入計	6,439,500,000	6,431,227,127	8,272,873
	支教育の活動部	科目	予算	決算	差異
		人件費	3,478,850,000	3,476,826,524	2,023,476
		教育研究経費	2,417,850,000	2,371,309,142	46,540,858
		管理経費	454,150,000	446,337,964	7,812,036
		教育活動支出計	6,350,850,000	6,294,473,630	56,376,370
	教育活動収支差額		88,650,000	136,753,497	△ 48,103,497
	教育活動外収支	収事業の活動部	科目	予算	決算
受取利息配当金			42,450,000	45,771,169	△ 3,321,169
その他の教育活動外収入			0	0	0
教育活動外収入計		42,450,000	45,771,169	△ 3,321,169	
支事業の活動部		科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	150,000	23,013	126,987
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計		150,000	23,013	126,987	
教育活動外収支差額		42,300,000	45,748,156	△ 3,448,156	
経常収支差額		130,950,000	182,501,653	△ 51,551,653	
特別収支	収事業の活動部	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	1,200,000	1,170,000	30,000
		その他の特別収入	81,200,000	60,369,369	20,830,631
	特別収入計		82,400,000	61,539,369	20,860,631
	支事業の活動部	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	16,300,000	17,191,515	△ 891,515
		その他の特別支出	0	0	0
	特別支出計		16,300,000	17,191,515	△ 891,515
特別収支差額		66,100,000	44,347,854	21,752,146	
予備費		(0) 20,000,000		20,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		177,050,000	226,849,507	△ 49,799,507	
基本金組入額合計		△ 315,700,000	△ 198,156,934	△ 117,543,066	
当年度収支差額		△ 138,650,000	28,692,573	△ 167,342,573	
前年度繰越収支差額		△ 5,201,600,000	△ 5,201,585,307	△ 14,693	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 5,340,250,000	△ 5,172,892,734	△ 167,357,266	
(参考)					
事業活動収入計		6,564,350,000	6,538,537,665	25,812,335	
事業活動収出計		6,387,300,000	6,311,688,158	75,611,842	

事業活動収支内訳表

令和 3年 4月 1日から  
令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

科目		部門	学校法人	高崎健康福祉大学	健大高崎高校	附属幼稚園
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒納付金	0	3,997,079,080	609,508,300	129,047,000
		手数料	0	60,509,280	30,228,350	164,000
		寄付金	0	57,714,000	47,169,505	0
		経常費等補助金	2,638,000	558,731,880	500,724,116	57,760,600
		付随事業収入	3,486,000	124,095,471	112,162,854	2,493,940
		雑収入	8,643,344	84,335,610	41,494,216	3,241,581
		教育活動収入計	14,767,344	4,882,465,321	1,341,287,341	192,707,121
	事業活動支出の部	人件費	35,748,076	2,621,612,112	711,743,327	107,723,009
		教育研究経費	0	1,712,262,676	577,000,385	82,046,081
		管理経費	46,445,838	297,062,149	94,815,302	8,014,675
		徴収不能額等	0	0	0	0
教育活動支出計	82,193,914	4,630,936,937	1,383,559,014	197,783,765		
教育活動収支差額		△ 67,426,570	251,528,384	△ 42,271,673	△ 5,076,644	
教育活動外収支	収入の部	受取利息配当金	45,771,169	0	0	0
		その他の教育活動外収入	0	0	0	0
		教育活動外収入計	45,771,169	0	0	0
	支出の部	借入金等利息	0	0	23,013	0
		その他の教育活動外支出	0	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	23,013	0
教育活動外収支差額		45,771,169	0	△ 23,013	0	
経常収支差額		△ 21,655,401	251,528,384	△ 42,294,686	△ 5,076,644	
特別収支	収入の部	資産売却差額	1,170,000	0	0	0
		その他の特別収入	0	25,315,949	35,053,420	0
		特別収入計	1,170,000	25,315,949	35,053,420	0
	支出の部	資産処分差額	248,182	14,699,132	2,244,201	0
		その他の特別支出	0	0	0	0
		特別支出計	248,182	14,699,132	2,244,201	0
特別収支差額		921,818	10,616,817	32,809,219	0	
基本金組入前当年度収支差額		△ 20,733,583	262,145,201	△ 9,485,467	△ 5,076,644	
基本金組入額合計		△ 1,037,782	△ 79,965,816	△ 116,913,536	△ 239,800	
当年度収支差額		△ 21,771,365	182,179,385	△ 126,399,003	△ 5,316,444	
前年度繰越収支差額		△ 1,607,762,115	△ 1,297,064,228	△ 2,335,912,606	39,153,642	
翌年度繰越収支差額		△ 1,629,533,480	△ 1,114,884,843	△ 2,462,311,609	33,837,198	
(参考)						
事業活動収入計		61,708,513	4,907,781,270	1,376,340,761	192,707,121	
事業活動収支計		82,442,096	4,645,636,069	1,385,826,228	197,783,765	

貸借対照表

令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	15,023,875,956	15,081,349,761	△ 57,473,805
有形固定資産	11,055,395,728	11,299,523,866	△ 244,128,138
特定資産	2,500,000,000	2,200,000,000	300,000,000
その他の固定資産	1,468,480,228	1,581,825,895	△ 113,345,667
流動資産	3,066,687,588	2,452,787,332	613,900,256
資産の部 合計	18,090,563,544	17,534,137,093	556,426,451
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	240,000,000	679,428	239,320,572
流動負債	908,505,695	818,249,323	90,256,372
負債の部 合計	1,148,505,695	818,928,751	329,576,944
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	21,583,950,583	21,385,793,649	198,156,934
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	431,000,000	431,000,000	0
繰越収支差額	△ 5,172,892,734	△ 5,201,585,307	28,692,573
純資産の部 合計	16,942,057,849	16,715,208,342	226,849,507
負債及び純資産の部 合計	18,090,563,544	17,534,137,093	556,426,451



財 産 目 録

令和 4年 3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	令和3年度末
[1]資産総額	18,090,563,544
1、基本財産	11,055,395,728
(1)土地	137,349.15㎡ 1,566,609,126
(2)建物	66,230.64㎡ 7,134,741,065
建設仮勘定	97,900,000
(3)構築物	368,107,894
(4)図書	165,655冊 498,772,728
(5)教具・校具、及び備品	28,967点 1,386,431,333
(6)車両	2,833,582
2、運用財産	7,035,167,816
(1)預金、現金	2,966,991,267
(2)特定資産	2,500,000,000
(3)保険積立金	440,622,750
(4)有価証券	779,847,400
(5)未収入金	60,719,063
(6)立替金	3,905,337
(7)前払金	6,453,964
(8)仮払金	25,437,957
(9)電話加入権	952,358
(10)施設利用権	2,778,852
(11)出資金	600,000
(12)敷金	9,281,901
(13)ソフトウェア	5,032,860
(14)収益事業元入金	211,344,107
(15)長期貸付金	18,020,000
(16)短期貸付金	3,180,000
[2]負債総額	1,148,505,695
1、固定負債	240,000,000
(1)長期借入金	240,000,000
2、流動負債	908,505,695
(1)短期借入金	60,000,000
(2)未払金	22,110,618
(3)前受金	751,076,960
(4)預り金	75,318,117

### 3-2 事業活動収支計算の推移

(単位:円)

学 園	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	5,770,977,974	5,898,566,925	6,228,268,365	6,283,976,978	6,476,998,296
経常支出	5,156,915,609	5,440,493,326	5,920,634,331	6,194,753,624	6,294,496,643
経常収支差額	614,062,365	458,073,599	307,634,034	89,223,354	182,501,653
人件費	3,042,490,661	3,165,353,256	3,409,812,868	3,387,604,565	3,476,826,524
教育研究経費	1,733,023,041	1,827,900,895	2,065,471,748	2,373,041,968	2,371,309,142
管理経理	380,729,007	446,867,425	445,276,319	434,024,791	446,337,964
その他	672,900	371,750	73,396	82,300	23,013

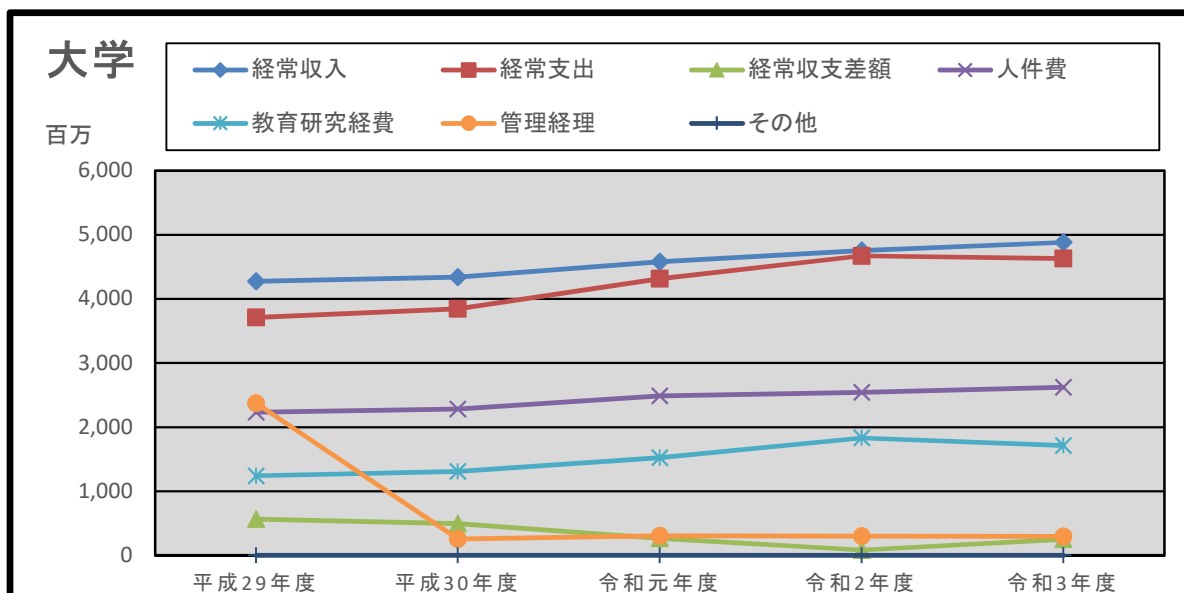
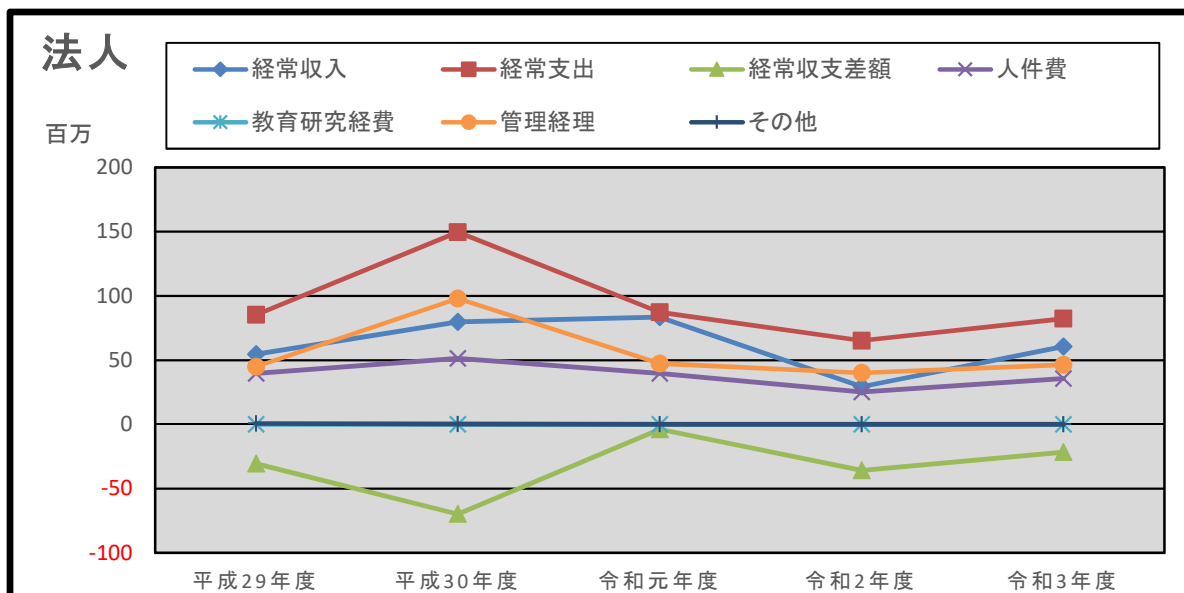
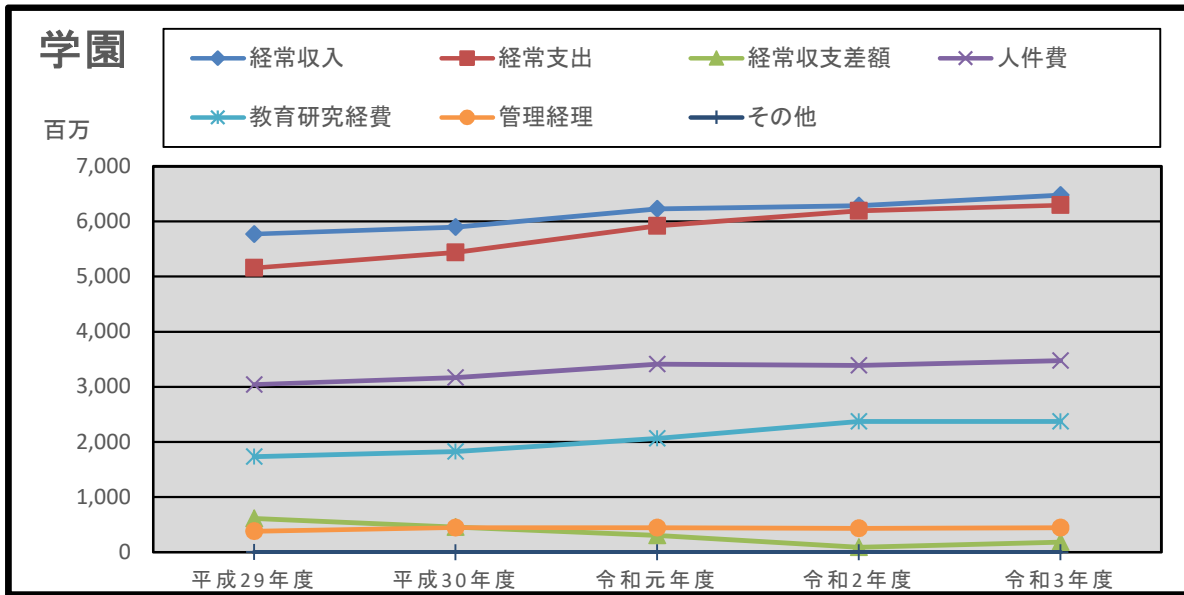
法 人	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	54,714,946	79,827,517	83,464,636	29,395,580	60,538,513
経常支出	85,288,407	149,636,542	87,327,687	65,196,792	82,193,914
経常収支差額	△ 30,573,461	△ 69,809,025	△ 3,863,051	△ 35,801,212	△ 21,655,401
人件費	39,673,592	51,305,283	39,775,822	25,150,428	35,748,076
教育研究経費	0	0	0	0	0
管理経理	44,941,915	97,959,509	47,478,469	40,046,364	46,445,838
その他	672,900	371,750	73,396	0	0

大 学	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	4,274,868,217	4,341,411,864	4,579,680,141	4,754,348,632	4,882,465,321
経常支出	3,710,654,149	3,847,665,768	4,314,732,983	4,671,704,031	4,630,936,937
経常収支差額	564,214,068	493,746,096	264,947,158	82,644,601	251,528,384
人件費	2,231,948,220	2,284,686,138	2,489,952,038	2,541,451,653	2,621,612,112
教育研究経費	1,241,250,843	1,307,159,149	1,522,129,720	1,831,677,883	1,712,262,676
管理経理	2,374,550,086	255,820,481	302,651,225	298,492,195	297,062,149
その他	0	0	0	82,300	0

高 校	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	1,200,446,849	1,266,465,124	1,353,164,256	1,305,597,207	1,341,287,341
経常支出	1,140,039,926	1,240,806,940	1,315,205,438	1,280,141,239	1,383,582,027
経常収支差額	60,406,923	25,658,184	37,958,818	25,455,968	△ 42,294,686
人件費	631,119,225	716,804,045	769,453,223	724,050,672	711,743,327
教育研究経費	420,413,162	442,302,050	460,908,915	470,385,253	577,000,385
管理経理	88,507,539	81,700,845	84,843,300	85,705,314	94,815,302
その他	0	0	0	0	23,013

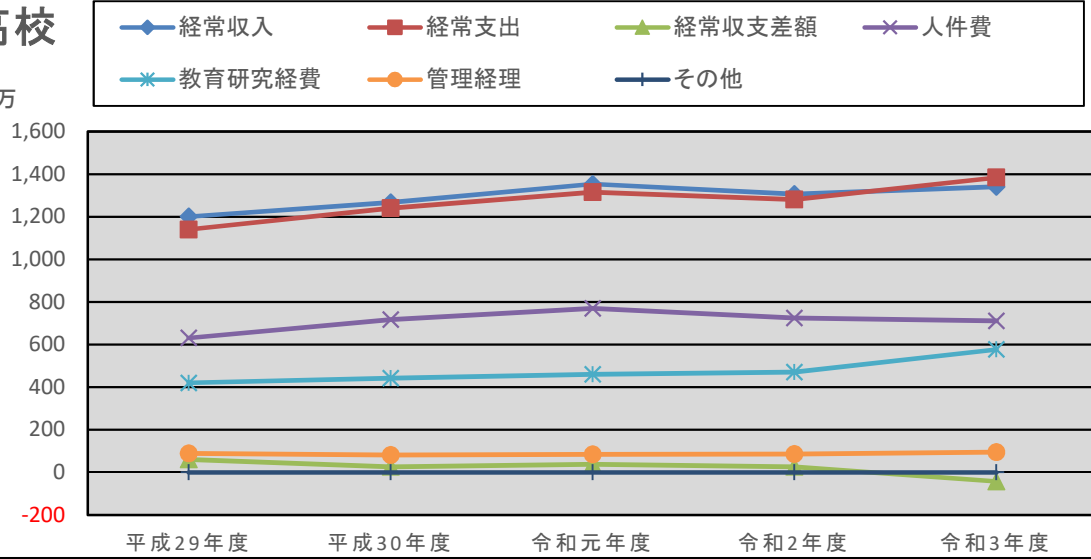
幼稚園	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
経常収入	240,947,962	210,862,420	211,959,332	194,635,559	192,707,121
経常支出	220,933,127	202,384,076	203,368,223	177,711,562	197,783,765
経常収支差額	20,014,835	8,478,344	8,591,109	16,923,997	△ 5,076,644
人件費	139,749,624	112,557,790	110,631,785	96,951,812	107,723,009
教育研究経費	71,359,036	78,439,696	82,433,113	70,978,832	82,046,081
管理経理	9,824,467	11,386,590	10,303,325	9,780,918	8,014,675
その他	0	0	0	0	0

### 3-3 事業活動収支計算の推移のグラフ



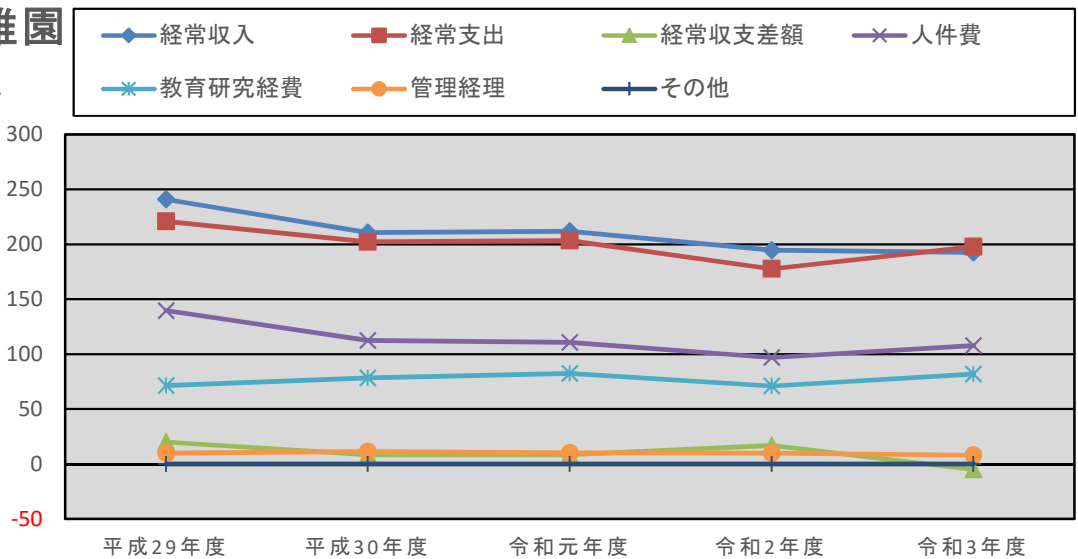
## 高校

百万



## 幼稚園

百万



### 3-4 財務比率の推移

#### ○事業活動収支計算書関係比率(法人全体)

(%)

比率	算式(×100)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全国平均
人件費比率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	52.7	53.7	54.7	53.9	54.0	51.8
人件費依存率▼	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	71.3	73.8	76.0	73.6	73.4	69.6
教育研究経費比率△	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	30.0	31.0	33.2	37.8	36.9	35.2
管理経費比率▼	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	6.6	7.6	7.1	6.9	6.9	8.2
事業活動収支差額比率△	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	8.9	7.7	5.0	1.9	3.5	5.2
学生生徒等納付金比率～	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	73.9	72.8	72.0	73.2	73.6	74.4
寄付金比率△	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	0.9	0.8	1.0	1.0	2.1	2.3
補助金比率△	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	17.3	17.0	16.5	19.3	17.5	14.1
経常収支差額比率△	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	11.9	7.8	4.9	1.4	2.8	4.6
教育活動収支差額比率△	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	10.3	7.4	4.1	1.0	2.1	3.0

(注) 全国平均の比率は、日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」における私立大学(医歯系法人を除く)の令和2年度の平均値である。

比率項目横の印は、一般的な財務比率の高低の評価で △=高い値が良い ▼=低い値が良い ～どちらともいえないを示している。

#### ○貸借対照表関係比率

(%)

比率	算式(×100)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	全国平均
固定資産構成比率▼	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	76.2	86.9	85.8	86.0	83.0	86.3
流動資産構成比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	23.8	13.1	14.2	14.0	17.0	13.7
純資産構成比率△	$\frac{\text{純資産}}{\text{総負債+純資産}}$	94.8	94.8	95.0	95.3	93.7	87.9
固定比率▼	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産}}$	80.4	91.7	90.3	90.2	88.7	98.2
流動比率△	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	480.1	253.8	285.7	299.8	337.6	256.6
前受金保有率△	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	614.2	290.8	339.7	348.1	395.0	358.5
基本金比率△	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	84.7	101.2	100.0	100.0	66.9	97.2

(注) 全国平均の比率は、日本私立学校振興・共済事業団の「今日の私学財政」における私立大学(医歯系法人を除く)の令和2年度の平均値である。

比率項目横の印は、一般的な財務比率の高低の評価で △=高い値が良い ▼=低い値が良いを示している。

### 3-5 資金収支計算書

「資金収支計算書」は学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにするものであり、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

### 3-6 資金収支計算書 収入の部

学生生徒等納付金収入 予算4,753,950千円に対し決算4,735,634,380円で18,315,620円の減額、手数料収入 予算88,350千円に対し決算90,901,630円で2,551,630円の増額、寄付金収入 予算121,200千円に対し決算129,738,505円で8,538,505円の増額、補助金収入 予算1,188,000千円に対し決算1,146,832,596円で41,167,404円の減額、資産売却収入 予算451,300千円に対し決算451,170,000円で130,000円の減額、付随事業・収益事業収入は主に学生寮寮費及び学生駐車場の利用料、受託・共同研究費の収入、高等学校オアシスの利用料であり、予算242,150千円に対し決算242,238,265円で88,265円の増額、受取利息・配当金収入 予算42,450千円に対し決算45,771,169円で3,321,169円の増額、雑収入 予算124,750千円に対し決算137,714,751円で12,964,751円の増額、借入金等収入 予算300,000千円に対し決算300,000,000円で増減はない、前受金収入 予算702,900千円に対し決算751,076,960円で48,176,960円の増額、その他の収入 予算379,050千円に対し決算404,504,228円で25,454,228円の増額、資金収入調整勘定 予算△713,200千円に対し決算△723,958,543円で10,758,543円の減額、前年度繰越支払資金 予算2,308,800千円に対し決算2,308,849,051円となり、収入の部合計 予算9,989,700千円に対し決算10,020,472,992円で30,772,992円の増額となった。

### 3-7 資金収支計算書 支出の部

人件費支出 予算3,478,850千円に対し決算3,476,826,524円で2,023,476円の減額、教育研究経費支出 予算1,838,950千円に対し決算1,792,197,421円で46,752,579円の減額、管理経費支出 予算411,350千円に対し決算402,750,635円で8,599,365円の減額、借入金等利息支出 予算150千円円に対し決算23,013円で126,987円の減額、借入金等返済支出 予算0円に対し決算0円で増減なし、施設関係支出 予算206,800千円に対し決算206,514,263円で285,737円の減額、尚この支出には、土地支出として大学の学生駐車場のための土地購入費、高等学校硬式野球部のサブグラウンド用の土地購入費が、建物支出として大学保健医療学部校舎のエアコン更新費用が、構築物支出として大学学生駐車場造成費、高等学校硬式野球部サブグラウンド造成費が、建設仮勘定として高等学校女子寮の建替え費用が計上されている。設備関係支出 予算200,000千円に対し決算181,450,424円で18,549,576円の減額、資産運用支出 予算828,000千円に対し決算829,959,734円で1,959,734円の増額、その他の支出 予算165,950千円に対し決算190,807,101円で24,857,101円の増額、資金支出調整勘定 予算△55,650千円に対し決算△27,047,390円で28,602,610円の増額となり、次年度繰越支払資金 予算2,895,300千円に対し決算2,966,991,267円で71,691,267円の増額となり、支出の部合計 予算9,989,700千円に対し決算10,020,472,992円で30,772,992円の増額となった。

### 3-8 活動区分資金収支計算書

教育活動による資金収支 教育活動資金収入計6,431,227,127円に対し教育活動資金支出計5,671,774,580円で差引759,452,547円に調整勘定等105,734,184円を加算した結果、教育活動資金収支差額865,186,731円となった。

施設整備等活動による資金収支 施設整備等活動資金収入計51,833,000円に対し施設整備等活動資金支出計387,964,687円で差引△336,131,687円に調整勘定等2,802,000円を加算した結果、施設整備等活動資金収支差額△333,329,687円となり、小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)が531,857,044円となった。

その他の活動による資金収支 その他の活動資金収入計1,073,805,417円に対しその他の活動資金支出計946,935,039円で差引126,870,378円に調整勘定等△585,206円を加算した結果、その他の活動資金収支差額126,285,172円となった。

この結果、支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)658,142,216円を前年度繰越支払資金2,308,849,051円に加算し翌年度繰越支払資金2,966,991,267円となった。

### 3-9 事業活動収支計算書

教育活動収支 教育活動収入計 予算6,439,500千円に対し決算6,431,227,127円で8,272,873円の減額、教育活動支出計 予算6,350,850千円に対し決算6,294,473,630円で56,376,370円の増額となり教育活動収支差額 予算88,650千円に対し決算136,753,497円で48,103,497円の増額となった。

教育活動外収支 教育活動外収入計 予算42,450千円に対し決算45,771,169円で3,321,169円の増額、教育活動外支出計 予算150千円に対し決算23,013円で126,987円の減額となり教育活動外収支差額 予算42,300千円に対し決算45,748,156円で3,448,156円の増額で、経常収支差額 予算130,950千円に対し決算182,501,653円で51,551,653円の増額となった。

特別収支 特別収入計 予算82,400千円に対し決算61,539,369円で20,860,631円の減額、特別支出計 予算16,300千円に対し決算17,191,515円で891,515円の増額となり特別収支差額 予算66,100千円に対し決算44,347,854円で21,752,146円の減額となった。

基本金組入前当年度収支差額 予算177,050千円に対し決算226,849,507円で49,799,507円の増額、基本金組入額合計 予算△315,700千円に対し決算△198,156,934円で117,543,066円の増額となり、当年度収支差額 予算△138,650千円に対し決算28,692,573円で167,342,573円の増額、前年度繰越収支差額 予算△5,201,600千円に対し決算△5,201,585,307円で14,693円の増額、翌年度繰越収支差額 予算△5,340,250千円に対し決算△5,172,892,734円で167,357,266円の増額となった。

### 3-10 貸借対照表

#### ○ 資産の部

固定資産 本年度末15,023,875,956円に対し前年度末15,081,349,761円で57,473,805円の減額、流動資産 本年度末3,066,687,588円に対し前年度末2,452,787,332円で613,900,256円の増額となり、資産の部合計 本年度末18,090,563,544円に対し前年度末17,534,137,093円で556,426,451円の増額となった。

#### ○ 負債の部

固定負債 本年度末240,000,000円に対し前年度末679,428円で239,320,572円の増額、流動負債 本年度末908,505,695円に対し前年度末818,249,323円で90,256,372円の増額であり、負債の部合計 本年度末1,148,505,695円に対し前年度末818,928,751円で329,576,944円の増額となった。

#### ○ 純資産の部

基本金 本年度末22,114,950,583円に対し前年度末21,916,793,649円で198,156,934円の増額、繰越収支差額 本年度末△5,172,892,734円に対し前年度末△5,201,585,307円で28,692,573円の増額であり、純資産の部合計が本年度末16,942,057,849円に対し前年度末16,715,208,342円で226,849,507円の増額となった。この結果、負債及び純資産の部合計本年度末18,090,563,544円に対し前年度末17,534,137,093円で556,426,451円の増額となった。

### 3-11 監査報告書

## 監 査 報 告 書

学校法人 高崎健康福祉大学  
理事長 須藤 賢一 殿

令和4年 5月20日

学校法人 高崎健康福祉大学

監 事 永井 乙彦



監 事 高橋 永一



私たち監事は、私立学校法第37条第3項及び学校法人高崎健康福祉大学寄附行為第8条各号の定めに基づき、令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の法人の財産の状況又は理事の業務の執行及び学校法人の業務の執行および決定の状況を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

#### 1. 監査方法の概要

監事は、理事会、評議員会に出席したほか、学校法人の業務の執行、理事から業務執行および財産の状況につき説明を求め、報告を聴取しました。また、会計監査人である「柄澤公認会計士事務所」、「兒島公認会計士事務所」と連携を図り、計算書類につき検討を加えた。

#### 2. 監査の結果

- (1) 財産目録、事業報告書、貸借対照表及び収支計算書は、法令及び寄附行為に従い法人の財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 学校法人の業務の執行、理事の業務の執行に関しては、不正の行為がなく、かつ、法令及び寄附行為に違反する重大な事実は認められません。

以上



## 所在地

### 法人本部・健康福祉学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町37-1

TEL 027-352-1290 FAX 027-353-2055

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp>

### 薬学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町60

TEL 027-352-1180 FAX 027-352-1118

### 保健医療学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501

TEL 027-352-1291 FAX 027-352-1985

### 人間発達学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町58-2

TEL 027-352-5558 FAX 027-352-1311

### 農学部

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町54

TEL 027-388-8390 FAX 027-388-8393

### 高等学校

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町531

TEL 027-352-3460 FAX 027-353-0855

URL <http://www.tuhw-h.ed.jp>

### 幼稚園

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町506-1

TEL 027-352-3461 FAX 027-352-7180

URL <http://takasaki-u-kinder.com>

### クリニック

〒370-0036 群馬県高崎市南大類町200-2

TEL 027-388-8840 FAX 027-388-8860

URL <http://www.kendai-clinic.jp>